MARCH!

AVEX MAGAZINE　VOL.139

マーチ！

3
March!

『個々で鍛えた力を合わせて、
よりよい職場にする』

MARCH! INTERVIEW
―名古屋工場 2 チーム

今回は、2T2F でチームリーダーを務める藤井さんスポットライトを当てご紹介いたします。チームの雰囲気や今後の目標についてお話を伺ってきました！

インタビュアー：総務経理部門　古屋敷 拓也

２T2F ではどんな作業 (業務) をされていますか？

2T2F では、研磨やバレル（研磨加工の一種）、アッセンブリー（ASSY）を行っています。研磨やバレルのほとんどが製品の仕上げの工程になる物が多いので、精度の高い加工が必要とされています。
アッセンブリー（ASSY）とは、部品と部品を組み付ける作業です。この作業で、組み付けから検査して梱包といった工程までをライン内で行っています。こういった工程はクリーンルーム内で異物ゼロに配慮した環境下で作業を行っています。
自動車部品以外でも使われる製品の為、今後のエイベックスの発展に必要不可欠な業務をこのチームでやらせて頂いています。

チームリーダーとしての役割を教えてください。

僕の業務としては、日々の出来高を監視し、生産性を上げていく為の改善活動を行っています。
最近では、パート化の活動推進の為に、技術グループの方々と打ち合わせをしながら問題点や改善点などを共有しながら活動を行っています。
その他にも、名古屋の製造グループでは数年ぶりの新卒の社員が入社したので、新人教育も行っています。

２T２F の良さを教えてください。

２T ２F の従業員の平均年齢は若干高めではありますが、その分、個人個人の積み上げてきた技能や技術といったスキルはとても高いと思います。その中には、生き字引のような方もいますよ（笑）
そのスキルを活かして、生産負荷が高い設備への応援が出来る体制になっています。
多能工化が出来る様にさまざまな設備が回せる人材が多い事も 2T2F の良い所ですね。

２T２F のTL としてこれからどんなチームにしていきたいですか？

技能員には今以上に設備の保全に対しての技能を身に着けてもらい、設備の修理を自チーム完結できるようになってほしいです。
その為に、まずはパート化を促進してなるべく技能員が加工に張り付きにならなくても良い体制にしていきたいです。

Fujii Noritaka

２チーム（2T2F）チームリーダー　藤井　規貴

藤井 TL の個人的な目標を教えてください

研磨についてはまだまだ分からない事が多いです。異常が起きた時の適切な対処や、それが起きないようにする為の対策が出来る様になりたいです。自分一人が原因を理解できてもチームにとっては効果があまりないので、そういった情報はチーム内で共有して誰でも出来るような環境にしていきたいと思っています。

従業員のみなさんに伝えたいことはありますか？

2T2F はパート化を促進して働きやすいチーム作りを目指しています。
チーム内だけでなく会社としても働きやすくするために、みんなで知恵を出し合って協力しながら改善をしていきましょう！

個々で鍛えた力を合わせて、より良い職場にする

休日はどんなことをしていますか？

休日は音楽を聴いたり、楽器を演奏したりしています。
その他にもサッカーを観る事も好きですし、今は W 杯予選が楽しみです。
早く生で観戦できる世の中になってほしいですね … ！

AVEX NEWS TOPICS

エイベックスの社内外での
活動や出来事をご紹介します！

2/11
第２回内定者会 with 椙山女学園大学

2022 年 4 月に入社予定の内定者と 2 回目の内定者会を実施しました。2 回目の内定者会は、「お互いを知る」ということを目的にゲーム感覚で行いました。そして今回、司会を務めたのは 2/7 からインターンシップでお越し頂いている椙山女学園大学の学生２名です。緊張しながらも、内定者に楽しんでほしいという思いで、企画から司会まで 2 人で協力して頑張ってもらいました。内定者も楽しそうに企画に参加していました。ありがとうございました！

1/19・26
技能員・検査員ゼロゼロ発表会（中間）

1/19 に本社、1/26 に多度・先進にて技能員・検査員ゼロゼロ発表会（中間）が行われました。発表会に参加された皆様、改善活動と発表お疲れさまでした！

【参加チーム】

本社　ゼロ T
１T
２T ２F(２班)
生産管理 T

多度工場　生産革新 T
アルミバルブ T
シャフト T
パイオニア T
生産管理 T

先進工場　先進工場 QC サークルメンバー

マナビト

社内外の研修・講習等でスキルアップを図る従業員の様子を不定期にご紹介するコーナーです。

いつも従業員の活動をお伝えしておりますが、今月号ではちょうどインターンシップを終えた参加者の声をお届けします。
四日市工業高校ものづくり創造専攻科より、内定者 2 名がインターンシップに来てくださりました。4 月から入社予定のため、桑名先進工場オリバンスチーム、プロテックチームにて実務を経験していただきました。お 2 人は内定前にもインターンシップに来てくれているので、その時からの変化や自分の成長について聞いてみました。

①内定前のインターンシップ経験から、変わったことはありましたか？
②今回のインターンシップで学んだことを教えてください。
③インターンシップを通じてよかった点・反省点を教えてください。
④入社への意気込みをどうぞ！

大平さん

① 改めて働くという実感を得ることができたと思います。内定前とは違い、１人での作業がほとんどだったため、働くことの大変さをより知ることができました。

② 挨拶など礼儀の部分の大切さを改めて理解することができました。また、限られた時間の中でなにができるか、なにをすべきかを自分なりに考えることができました。

③ 実際に日常点検や選別など責任感のある仕事を任されているという緊張感をとても感じました。不慣れな事も多く、要領の悪い部分が多少なりともあったと思うので、この事を忘れず次に活かしていきたいです。

④ 他の内定者よりも早く貴重な経験をさせて頂いているので、入社してから自分がリードしていけるよう頑張っていきたいです。
12 月から短い期間でしたが、ありがとうございました。この経験を入社後も忘れず活かしていきます。4 月からもよろしくお願いいたします。

岩佐さん

① 選別作業などをさせていただき、一つ一つ丁寧に作業をし、変わったというより仕事に対しての責任感を強く感じました。職場の雰囲気は工場見学をさせていただいた際と変わらずとても働きやすい親しみやすい環境だと思いました。

② インターンでの私の態度に関してご指摘を受け、社会人としての立ち振る舞いを学びました。また作業一つ一つ丁寧に行っているのを見学させていただき工業職の難しさ、精密さを改めて学ばせていただきました。

③ 挨拶や受け答えなど元気よくすることができたと思います。仕事面ではサポートしていただくことが多かったので早く仕事内容を覚えたいと思ったことと、社会人としての立ち振る舞いを勉強しようと思いました。

④ １ヶ月という限られた時間でしたが普段の仕事への取り組み方なども知ることができ、同期よりも早く仕事の経験ができたので、この経験を活かし同期を引っ張っていく存在になりたいです。また、インターンでは皆さん仲良くしてくださりとても楽しかったので、早く入社して一緒に仕事をしたいという気持ちが強くなりました！どうか何卒ご指導のほどよろしくお願い致します。

AVEX SPORTS COLUMN

**1/5 ～ 1/8 にかけて四日市総合体育館 (三重県) にて、三重とこわか国体ボクシング競技代替大会チャレンジマッチが開催されました。エイベックスからは石灘隆哉さん (プロテック T) が出場し、見事勝利しました。
今後の活躍も期待しております！！**

引き続き応援のほど
よろしくお願いします！

次月のお知らせ

NEXT UP

01

2/26
第 27 回全社 PM デー

26 日（土）は PM デーです。
PM とは Preventive Maintenance の略で、「予防保全」を意味します。
設備の使用に際し、その信頼性を得るために操作ミスをなくし、かつ機械設備の劣化を防止するための日常点検を柱とした自主保全・自主改革をすることを言います。
エイベックスでは、PM デーは正社員のみが出勤し普段できない設備の保全をする日です！
品質維持のため、正社員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

02

3/20
QC 検定

3 月 20 日 (日) に QC 検定があります。
QC 検定は品質管理の知識を問う筆記試験になります。
受検される方は頑張ってください！

TSUBUYAKI 担当者のつぶやき

今月のつぶやき担当は２０２２年から自炊を頑張っている古屋敷です。１人暮らしを始めて２年が経ち、料理が全くできないのはマズイな…と思い、今年に入ってから、健康面も考えてできるだけ外食をせず、自炊をしています。日に日に手際が良くなっていることに成長を感じます (笑)
退勤後は電車の中で、夕飯の献立を考えることを１つの楽しみにしています。
いつか料理教室に通いたいな…。

スラマッパギ！
Selamat Pagi ! ASM

今月の Selamat Pagi! ASM は、ついにお披露目！
ユニフォームが完成し集合写真が届きました。鮮やかな青色が目を引く指し色になっていてとてもカッコいいです。

こちらのお二人は先月より ASM に入社された新人の従業員です！
これからを担うリーダー候補として活躍が期待されています！

POINT ちなみに

この写真で中山さんが着ている半袖シャツは、インドネシアの伝統衣装 " バティック " というものです。このバティックというものは、蝋を使った「ろうけつ染め」という技法で染められた布のことを指します。バティックの始まりは 17 世紀の王宮・貴族にあります。その紋様が王宮等を象徴するシンボルであったため当時は一般人が着用することができませんでした。
現在では、会社や冠婚葬祭など正装として用いられています。また毎週金曜日は " バティックデー " として一般の方や会社員・行政機関なども広くバティックを着る風習があり、ASM でもその習慣を取り入れているそうです！とてもお似合いですね！

オフの日覗き見：サッカー編

4 質の高い教育をみんなに

episode 05

質の高い教育をみんなに

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日本では、小学校・中学校の９年間が義務教育。すべての子供たちが教育を受ける権利を持っています。しかし、世界には学校に通えない子供たちが約 1.2 億人も存在しています。教育を受けることは子供たちが未来への希望を繋ぐこと。特に、貧しい暮らしをしている子供にとっては、教育を受けることがその貧しさから抜け出し、安定した収入を得るチャンスにつながります。
世界的にみると男子に比べ女子が教育を受けられる機会が少ないという問題があります。男女という性別の違いだけでなく、経済力や少数民族・障がい者という社会的に立場が弱い人も、平等に教育が受けられる社会を目指すことが望まれます。
教育は私たちの未来にとってもとても大切です。現在はインターネットを使い様々な世界や知識に触れることも容易になっています。ただこうしたインターネット環境の有無によっても格差が広がってしまうという課題も残されています。一方で、実際の学校でできることには何があるでしょうか？また学校の中だけでなく、家庭や地域などの社会と協力して学ぶ機会を増やすことも SDGs 実現のためのアイデアの１つとなります。エイベックスが支援する事例を次にご紹介します。

次世代を担うものづくり人材の支援

■ 名古屋少年少女発明クラブ　協賛

名古屋少年少女発明クラブとは、ものづくりや科学技術についていろんなことを学びたい、おもしろい実験をしてみたい、自分のアイデアやデザインを作品にしたい、という子供の夢を形にするところです。学校では学べないことや、お家で体験できないことを、仲間と一緒に楽しみながら学べます。

■ 地元学校への支援 / 工場見学の実施

地元の小学校をはじめ、工業高校などへ工場見学を実施し、ものづくりの現場を見てもらうことでその楽しさや魅力を発信しています。また AVEX CUP やスポーツ人材の採用によりスポーツを通してエイベックスを知ってもらい、また地域に愛着をもってもらう機会として支援を行っています。

社内報 No, 139 号　2022 年 2 月 18 日号
AVEX MAGAZINE

製作・編集　エイベックス株式会社　総務経理部門
株式会社イクシー